

「防災情報システムシステム検討に係る情報提供依頼（RFI）における質問回答書

令和2年6月2日

項番	該当箇所	質問	回答
1	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.2 『防災ネットワーク（総合情報通信NW）と一般回線どちらでもシステムにアクセスできるようし』	防災ネットワーク（総合情報通信NW）と一般回線はどちらもインターネットに接続できるのか。また、接続する上での条件はないか。	防災ネットワークはポータルサイト等の運用のため一般回線を利用したインターネットへの接続が必要です。また、冗長性を高めるため、総合行政情報通信NW（LG-WAN）も利用することも想定しておりますが、総合行政情報通信NWと防災ネットワークの間にもファイアウォール等を設ける必要があります。施工時には、総合情報政策課との調整が必要となりますので、現時点で、詳細な条件のすりあわせは困難です。 なお、現段階で、調達している範囲としては、「資料2-2 沖縄県防災情報システム（構成図）（6月2日修正：調達範囲追記等）」の緑太囲みした範囲となります。18消防本部・県（5地方本部）・41市町村のクライアント側のネットワークまで含まれますので、概算見積りに算入していただきますようお願いいたします。クライアント側の端末は、現段階で調達方法が未定なため、調達方法が定まり次第、別途ヒアリング等を実施いたします。
2	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.2 『可能な限り、業者固有の技術・製品ではなく、オープンソースソフトウェアを採用する。』 01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.3 『可能な限り既成のパッケージ製品を活用』	『可能な限り、業者固有の技術・製品ではなく、オープンソースソフトウェアを採用』しながら、『既成のパッケージ製品を活用』するということだが、矛盾していないか。 業者固有の製品ではない既成のパッケージ製品とは何か。	OS,ミドルウェアについては、サポートが受けられれば、必ずしもオープンソースソフトウェアを採用する必要はございません。 防災情報システムとしてのロジック部分については、既成のパッケージ製品を利用し、システム構築が行われることを想定しています。
3	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.2 『ブラウザを限定しない。（HTML5）』	『ブラウザを限定しない』とあるが、サポートが切れているようなブラウザはのかぎりではなく、『おおむねHTML5に対応しているような直近のブラウザに限定する』という認識でよいか。	ご認識の通りです。
4	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.2 『特殊なプロトコルを使用しない』	『特殊ではないプロトコル』とは何を指すのか。また、現行システムからの継承事項のシステム連携に含まれる連携先とのプロトコルの中には『特殊なプロトコル』は含まない認識でよいか。	HTTP(S)、FTP(S) 等一般的な外部連携に利用されているプロトコルを想定しております。 外部連携には、特殊なプロトコルは含んでいないとの認識です。
5	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.2 『情報セキュリティ対策を施す』	『情報セキュリティ対策を施す』ことについて、証跡等の提出は発生するのでしょうか。	セキュリティ上の運用においては、証跡等の提出が生じることを前提としてください。 現段階で、どのような証跡が必要であるかなど詳細な条件のすりあわせは困難です。
6	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.3 『既存の個別システムの改修を必要としない』	『既存の個別システムの改修を必要としない』としても、新しいシステムとして連携にかかる調整や協議、試験等において、個別システム側ベンダの協力は必要となります。その際の個別システム側ベンダの作業にかかる費用については、本調達の範囲外ということでしょうか。	現段階で、個別システム側との調整は困難であるため、概算見積もりには含めません。 ただし、今後の検討の中で、調達に含める可能性はあります。その際は、別途ヒアリング等を実施いたします。
7	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.3 『（1）システム連携』	現行システムから継承を想定しているシステム連携について、設計書やインタフェース仕様書といった継承に必要なドキュメントはご提供いただける前提でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
8	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.3 『（1）システム連携』	現行システムから継承を想定しているシステム連携について、回線費用やネットワークの設定変更必要といったシステム連携を継承するにあたって必要となる諸費用について、本調達の範囲外ということでしょうか。	現段階で、個別システム側との調整は困難であるため、概算見積もりには含めません。 ただし、今後の検討の中で、調達に含める可能性はあります。その際は、別途ヒアリング等を実施いたします

「防災情報システムシステム検討に係る情報提供依頼（RFI）における質問回答書

令和2年6月2日

項番	該当箇所	質問	回答
9	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.4 『ア. 危機管理ポータル（ハイサイ！防災で〜びる）』	危機管理ポータル（ハイサイ！防災で〜びる）自体は本調達の範囲外ということでもよろしいでしょうか。システム連携先の1つとして取り扱う認識です。	ポータルサイトも一体として再構築いたします。 ポータルサイトの初期構築費用及び維持運用費用も概算見積もりに含め、ポータルサイト構築についてもご提案願います。
10	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.4 『ウ. SNS（Twitter、Facebook）』	TwitterやFacebookについては、個別調整が困難であり、原則、相手方の規約や方式、仕様に準拠する必要がある認識です。現状は県として情報発信できておられるかは存じますが、今後、相手方のルール変更等によって、やむを得ず情報発信ができなくなった場合、受託後であっても、ペナルティなく本調達の範囲外となる認識でもよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。 本調達には含まないとの認識を進めて概算見積もりを算出願います。 ただし、今後の検討の中で、調達に含める可能性はあります。その際は、別途ヒアリング等を実施いたします。
11	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.4 『ア. 災害概況即報』	『災害概況即報』というのは、火災・災害等即報要領に基づく第4号様式（その1）のことで認識相違ございませんでしょうか。そのほかの3種類の災害報告書は県固有の帳票と認識しましたがフォーマットをいただけますでしょうか。	ご認識の通りです。様式は、「資料6 報告書様式」の通りです。
12	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.5 『キ.職員招集機能』	『職員招集の自動化』について、想定している条件をいただけますでしょうか。	例えば、防災危機管理課であれば、沖縄県内で、大雨、洪水、高潮、暴風警報以上、震度4以上、津波注意報以上で招集が行われることになっております。 現在、職員300名、所属15グループ程度が登録されております。 現段階で詳細は決まっておりませんが、15分以内に招集が行われることが望ましいです。
13	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.5 『（4） 現行システムからのデータ移行』	防災メール自体は本調達の範囲内と認識しましたが、データ移行に伴う現行システム側の作業にかかる費用については本調達の範囲外ということでもよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。 本調達には含まないとの認識を進めて概算見積もりを算出願います。 ただし、今後の検討の中で、調達に含める可能性はあります。その際は、別途ヒアリング等を実施いたします。
14	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.5 『（5） データ保持期間』	『最低2年間は保持する』とありますが、電子媒体等へバックアップして保持することでよろしいでしょうか。	過去2年分の情報をシステム内で保持し、検索やデータとして取り出すことができるようにしてください。
15	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.5 『細かい地域ごとに避難情報を出せることが必要』	『容易に地図情報で細かい地域ごとの避難情報を出せる』ことに配慮すると、都度自由に地図入力するのは利用者の操作負荷が非常に高く困難であるため、事前に対象となる細かい地域をマスタとして準備しておくことが不可欠と認識しましたが、そのような機能想定でもよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。手法は問いません。
16	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.5 『記入された情報がどの情報に反映されるかを同一画面に表示する』	『記入された情報がどの情報に反映されるか』というのは、ヘルプテキストの充実のような認識でもよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。手法は問いません。

「防災情報システムシステム検討に係る情報提供依頼（RFI）における質問回答書

令和2年6月2日

項番	該当箇所	質問	回答
17	01_防災情報システム検討に係る情報提供依頼書.pdf P.6 『駆けつけ対応ができる体制』	『駆けつけ対応』について、駆けつけるまでの時間の条件はございますでしょうか。	通常においては、リモートでの対応を想定しております。現段階では、詳細な条件は定めておりませんが、致命的なハードウェアの障害等が発生した際等には1時間程度以内に対応ができる人員が必要です。
18	04_（資料2）沖縄県防災情報システム（構成図）.pdf 『Lアラート』	現行システム構成においてLアラートはL G - W A N経由ですが、次期システム構成においてはインターネット経由前提でよろしいでしょうか。 また、緊急速報メールについてはLアラート経由となりますがよろしいでしょうか。	市町村の裁量で、必要な情報だけ緊急速報メールを流すことが可能であれば、Lアラートについては、インターネット経由、LG-WAN経由問いません。
19	04_（資料2）沖縄県防災情報システム（構成図）.pdf 『沖縄県庁』	現行システム構成において、沖縄県庁で接続していると思われるシステム連携について、県庁内中継サーバを構築する等といった何らかの手段でインターネットにデータの受け渡しができるという認識ですが、それに必要な条件等あればご教示いただけますでしょうか。	インターネットへ接続するには、県庁の他のネットワークと独立したネットワークを構成しなければなりません。そのため、総合行政情報通信NWとの間においてもファイアウォールを設ける等が必要です。
20	05_（資料3）沖縄県防災情報システム（機能構成）.pdf	機能名だけで判断できない機能もありますので、設計書等をいただけますでしょうか。	現時点で、設計書を一式提供することは困難です。機能についての概要は、「資料7 防災情報システムにおける機能一覧」のとおりです。
21		・貴県で契約されている光ファイバーの回線業者をお教えてください。 ・光ファイバー通信ではなく衛星回線を活用したインターネットの利用状況（ある・なし）について	・防災ネットワークからインターネットへ接続する回線は、西日本電信電話株式会社となります。 ・衛星回線を活用したインターネットの利用状況はございません。
22		例えば、日本の本土にデータセンターを要するクラウド型の防災システムを所持する業者は、下記の2点についての要件があるため、提案の余地が無くなってしまっているのでしょうか？ ①光ファイバー通信網が切断 ②衛星回線を利用したインターネット接続がない	本県は離島という特殊性があり、どうしても本州、九州との光ファイバの通信網が断絶した事態を考慮しなければなりません。 先島地方ではありますが、昨年度台風第18号が襲来した際に本島～八重山間が通信遮断した事例がございます。 当該通信網もループ化されておりましたが、2本とも切れることで通信遮断に至っております。 バックアップサイトを含めて他県に設ける場合は、光ファイバの通信網が切れた場合の対処方法が求められます。
23	情報提供依頼書 2.1 想定しているシステムの概要 (1) 本県と他県との光ファイバーが切断されても稼働可能なバックアップサイトの構築を必須とする。	貴県と他県の光ファイバについては、各通信事業者により冗長化されていると思いますが、異なる通信キャリアを採用することにより、光ファイバの切断へのリスクを減らし、バックアップサイトを含めて他県に設ける提案は可能でしょうか？	本県は離島という特殊性があり、どうしても本州、九州との光ファイバの通信網が断絶した事態を考慮しなければなりません。 先島地方ではありますが、昨年度台風第18号が襲来した際に本島～八重山間が通信遮断した事例がございます。 当該通信網もループ化されておりましたが、2本とも切れることで通信遮断に至っております。 バックアップサイトを含めて他県に設ける場合は、光ファイバの通信網が切れた場合の対処方法が求められます。 また、異なる通信キャリアを採用することにより、光ファイバの切断へのリスクを減らすとする場合、海底ケーブル、陸揚げ局各社も含め別ルートであることが求められます。
24	情報提供依頼書 2.1 想定しているシステムの概要 (2) 県、市町村については、防災ネットワーク（総合情報通信NW）と一般回線どちらでもシステムにアクセスできるようし、耐災害耐障害性の確保すること。	貴県防災ネットワーク（総合情報通信NW）の変更にかかる費用については、既存ネットワーク運用業者のみが積算できる項目であると認識しておりますので、今回提示する概算見積りに含まない認識でよろしいでしょうか？	総合行政情報通信NWについては、ご認識のとおりです。 ただし、総合行政情報通信NW内の他のネットワークと分離するため、ファイアウォール等の設置が必要です。 ファイアウォールの設置等については、概算見積りに含まれます。

「防災情報システムシステム検討に係る情報提供依頼（RFI）における質問回答書

令和2年6月2日

項番	該当箇所	質問	回答
25	<p>情報提供依頼書</p> <p>2.2現行システムからの継承事項 (1)システム連携</p> <p>ウ. VOD システム（映像情報の受信） 映像情報を防災情報システム端末から閲覧できるようにする</p>	<p>防災情報システム端末から閲覧できるようにするとありますが、更改予定の既存防災情報システムにおいては、VODシステムとの連携し、防災情報システムの画面において、映像（動画）が閲覧できる状態にあるという認識でよろしいでしょうか？もしくは、別システムとして運用され、端末を共有しているのでしょうか？</p>	<p>システム内で見れる閲覧環境を設ける必要はありません。</p> <p>ただし、防災ネットワークを通じ、各市町村、各消防本部が端末上のブラウザからVODシステムへアクセスし、動画を閲覧しております。</p>
26	<p>情報提供依頼書</p> <p>2.2現行システムからの継承事項 (1)システム連携</p> <p>ウ. VOD システム（映像情報の受信） 映像情報を防災情報システム端末から閲覧できるようにする</p>	<p>VODシステムとの連携については、現状どのような形で貴県独自のシステム連携と認識していますが、現状どのように連携しているか開示いただくことは可能ですか？ (例) VODシステムへのURLのリンクを設けている VODシステムから静止画ファイルを受領している 等</p>	<p>システム内で見れる閲覧環境を設ける必要はありません。</p> <p>ただし、防災ネットワークを通じ、各市町村、各消防本部が端末上のブラウザからVODシステムへアクセスし、動画を閲覧しております。</p>
27	<p>情報提供依頼書</p> <p>2.2現行システムからの継承事項 (3) 情報収集機能</p> <p>ウ. 災害年報作成機能 被害状況即報報告を元に災害年報を作成する。県全体または市町村毎で災害年報を作成する。</p>	<p>ここで示されている災害年報は、貴県HPに掲載されている消防防災年報&lt;<a href="https://www.pref.okinawa.jp/site/chijiko/bosai/11351.html">https://www.pref.okinawa.jp/site/chijiko/bosai/11351.html</a>&gt;のことでしょうか？異なる場合については、様式を開示いただけますでしょうか？</p>	<p>様式は「資料8 消防防災年報様式」の通りです。</p>
28	<p>情報提供依頼書</p> <p>2.2現行システムからの継承事項 (4)現行システムからのデータ移行</p> <p>現行システムに登録されている防災メール登録メールアドレス、職員招集システムへの登録情報、ユーザー情報、過去の災害対策本部設置状況、避難情報、避難所情報については、次期システムへデータ移行するものとする。</p>	<p>既存データの移行に際しては、既存システム運用業者と条件を揃えるため、新システム側へ移行するためのフォーマットを提示いたしますので、そのフォーマットに加工いただいたデータを提供いただくことを前提とさせていただきますのでよろしいでしょうか？</p>	<p>現段階で詳細は決まっておりますが、その前提で作成願います。</p>
29	<p>「2.1 基本的事項（1）」</p>	<p>・サーバの設置環境について、沖縄県庁の他にバックアップサイトとしてサーバの設置ができる場所・環境はございますか。</p>	<p>中部合庁、県庁以外の県有施設にサーバーを設置することは、関係機関との調整があり現段階では回答が難しい状況です。</p> <p>一方で、他システムにおいては、データセンターや独自の電算室を利用している場合もございます</p>
30	<p>「2.2 現行システムからの継承事項（3）情報収集機能 キ. 職員招集機能」</p>	<p>・本機能は、メールでの呼び出しと理解していますが、問題ないでしょうか。 ・対象人数はどのくらいでしょうか。 ・性能（何分以内に何人）とか規定はありますか</p>	<p>・メールだけではなく、電話での呼び出しも行っております。 ・現在、職員300名、所属15グループ程度が登録されております。 ・現段階で詳細は決まっておりますが、15分以内に招集の電話が行われることが望ましいと思われれます。</p>